社民党
発行所　社会民主党全国連合　機関紙宣伝局

古賀市議会議員　　子どもたちの夢がかなう まち

〒811-3114
古賀市舞の里2-15-21
TEL/FAX　092-944-3773

森 まき NEWS

2025年10月　vol.10

森まき Facebook　森まき Instagram　森まき 公式LINE

@SENZHENXI8

市民の命と暮らしをまもる市政に

毎月JR古賀・千鳥駅でご挨拶しています。
お声をかけてください。

異常な暑さが続いた夏が終わり、田畑も黄金色の実りの秋を迎えましたが、続く物価高騰、上がらない給料で暮らしの厳しさは増しています、加えて8月には豪雨災害もありました。9月議会では豪雨災害復旧・支援の補正予算、2024（令和6）年度の決算審査などを審議決定しました。

被災された皆さまにお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復旧と市民の命と暮らしを守る市政にいっそう心がけて参ります。
また、７月の参議院選挙では、社民党へ多くのご支援を頂き、感謝申し上げます。

9月（9/2～9/30）議会　議案と一般質問

2024年度決算403億（歳入）

9月議会では2024年度会計の決算審査を行いました。審査委員会は9月18日から25日まで休日などを挟み5日間開催され、私は審査に当たって70件余りの資料を求め、多くの質疑をしました。審査を通して執行は妥当と判断、今後考慮が必要な点を述べ賛成しました。

2024年の一般会計と特別会計（上下水道会計を除く）の歳入総額は403億1千万円、歳出は380億5千万円で翌年度に繰り越す額を除いた実質収支は21億円の黒字でした。

一般会計19億円の黒字

決算のうち一般会計は歳入290億円、歳出269億円、実質収支は19億円の黒字でした。少子高齢化が進み福祉・医療・子育てなどの社会保障関係の支出が増加、厳しい財政運営が予想され、改善が必要とされています。

市債と基金残高

市債残高（借金）は156億円、市民一人当たり26万円。基金残高（貯金）は77億円、市民一人当たり13万円でした。

一般会計収支比較　単位：100万円、切捨て）

		2024年度	2023年度	増減額
Ⓐ	歳入額	29,055	29,295	▲ 240
Ⓑ	歳出額	26,983	28,067	▲ 1,084
ⓒ＝Ⓐ-Ⓑ	歳入歳出差引額	2,072	1,227	845
Ⓓ	翌年度へ繰越す額	146	118	28
Ⓔ＝ⓒ-Ⓓ	実質収支	1,925	1,109	816
当年度収支Ⓔ-前年度Ⓔ	単年度収支	815	▲312	1,127

請願　『中学校も少人数学級に』　採択

小学校は今年（2025年）で6年生まで完了しましたが、中学校はいまだに実施されておらず、今年も請願が提出されました。

少人数学級について、昨年文部科学省が導入の方針を示し、今年の通常国会で中学校の35人以下学級の推進が法律改正の付則に盛り込まれた事から「確実に実現する」よう求める意見書を「賛成全員」で採択、国に提出しました。

私はどこに住んでいても同じように学ぶ権利が保障されるよう賛成討論をしました。

主な審議

管理棟・学習用端末の契約

古賀中学校管理棟増築工事の契約

教職員の執務スペースの確保と多目的室を増築し、学習環境の向上を図ります。

完成は令和9年2月予定。

学習用端末の入替え

パソコン端末6,344台 を入れ替えます。

（内771台は故障などの予備）

タブレットの使い方は従来通り、2025年10月中に完了予定。

補正予算

豪雨災害復旧費・見舞金

8月豪雨の復旧に2億1,800万円、被災した市民・事業者へ見舞金400万円を補正しました

【受付窓口】

◆住家：福祉課／◆事業所等：商工政策課

！注意！

申請には被災の現況写真が必要です。

詳細は古賀市HP、公式LINE等をご覧ください。

第3子以降の保育料無償化

第3子以降に該当する0～2歳児の保育料の無償化に1,600万円を補正しました。

実施は令和7年9月1日から。

詳細は古賀市HP又は　広報「こがんと」11月号を御覧ください。

森 まき の一般質問

使いやすい「子ども誰でも通園制度」に

森　古賀市は7月から「こども誰でも通園制度」を始めました。2026年度には本格実施の予定です、課題をどのように認識しているか。

市長　市内6施設で大きなトラブルもなく事業を開始できた。申請者は59人、うち利用者実人数は41人で、各施設とも定員内の利用。課題は利用時間で、国の10時間に独自に10時間を上乗せ、より利用しやすい制度へ工夫した。来年度から、子ども子育て支援法に基づく支援給付として実施される予定で、国の通知などを踏まえ、円滑な運用に努めたい。

森　保育現場の負担増、保育士不足の悪化など課題もある。各園の利用状況と利用者が増えた場合の対応は。

保健福祉部長　受入れた施設は5施設で定員内の利用である。待機児童を出さないよう取り組んでいることから、実施できない園もあると予想している。

森　利用が増えると、保育士の業務量が増加し、安全管理や発達フォローなどの負担が増える事はないか。

保健福祉部長　保育士の負担を考慮し利用定員を設定している。ご心配の様な事象はないと認識している。

森　試行では、補助金が不十分と感じる自治体が多かった、そうした声の把握はどのように行っているか。

保健福祉部長　県と市による指導監査を毎年実施するほか、所管課は月1回古賀市保育所連盟や園長先生方との意見交換も行っている。今後も現場の声を大切に、保育の質の向上に努める。

森　古賀市では、でんでんむしなど、子どもや保護者の居場所づくりに取り組んでいるが、コロナ禍から減少している。親子での交流の場を増やす事も必要ではないか。

市長　少子化などで減少傾向だが、育児の不安や虐待防止に安心できる場所は必要で、公と民間が協力して、子どもと親の居場所づくりを進めたい。

森　制度の充実や、取り組みの共有を進め、使いやすい「子ども誰でも通園制度」となるよう求めます。

森　この制度は医療的ケア児や障がいのある子の安全な受け入れも課題としている。医療的ケア児や保護者が相談できる体制はどのように整備しているか。

保健福祉部長　保健師や看護師、保育士など2人以上の体制で対応し、医師や保護者との連携で子どもの健康状態を把握・共有、医師の指示に基づき、個別マニュアルを作成する他、希望があれば個別面談も行う。保護者は希望があれば個別相談も受け付けている。

学校給食の地産地消拡大を

森　米の不足・高騰で日本の食料自給が問題になっている。古賀市は学校給食に地元産の食材の利用を掲げているが、米でさえ地元から供給が難しい状況です。地元農産物の利用拡大にどのように取り組んでいるか。

教育長　地元農産物の利用拡大に、季節の野菜を中心とした地元農産物の利用の献立作成や、地元のカブや大根を使った根菜スープを追加するなど、活用に取り組んでいます。

森　古賀市は地元農産物を利用し、健康づくりも目指していますが、コスモス館の農作物販売は停滞するなど成果が出ていません。利用促進に、効果的な取り組みを検討すべきでは。

市長　関係部門や生産者と連携し、地域や地元農産物の利用拡大に取り組みたい。政策間の連携を通じて、アイデアを出しながら進めることが重要だと考える。

森　学校給食での地元農産物の利用状況はどれくらいか。

教育部長　約32%ほどです。

森　学校給食で地元農産物を使うには、給食部門だけでなく、生産や流通、保健福祉部門などと連携・協議の場を設けることが重要ではないか。

市長　庁内の連携を強化し、地産地消の視点から政策の連携を進めることや、給食に関わる関係者と信頼関係を築きながら、取り組みを進めていくことも重要だと考える、しっかり取り組みたい。

教育長　給食センターは、新しい地元食材も取り入れている。子どもたちに地元の農産物に関心を持つ教育活動も必要と考える。

森　子どもたちの多くは、農業との関りが少なくなっている。学校でも、地元農産物の利用促進と合わせ農業体験の機会を設ける等、農業に関心を持つ機会も作って頂きたい。

学校給食での地元農産物の利用状況

		2020年(R2) 使用料(Kg)	古賀産割合(%)	2024年(R6) 使用料(Kg)	古賀産割合(%)
米を除く合計	総使用量	109,913		102,785	
	古賀市	5,291	4.8	8,319	8.1
	福岡県産	19,984		13,073	
米	総使用量	51,050		55,070	
	古賀市	51,050	100	42,700	77.7
	福岡県産	0		55,070	
米粉	総使用量	4,620			
	古賀市	4,620	100		
	福岡県産	0			
米を含む合計	総使用量	165,583		157,855	
	古賀市	60,961	36.8	51,089	32.4
	福岡県産	75,654	45.7	68,143	43.1

12月議会は11月26日開会予定です。これからも皆様の声を議会へ届けます。

活動報告　と　お知らせ

住民参加で市内公共交通の確保を

古賀市も、高齢化と人口減少が進行し、公共交通の必要性が高まっています。西鉄市内路線では70歳お出かけバスの他、青柳小学校や小野小学校に通う小学1年生から3年生とその保護者を対象に、通学定期の約半額を補助する制度を始めました。

コガバスはコスモス館から小竹区、JR新宮中央駅まで延伸。1月から学生割引を始め、学生証などの提示で100円で利用できます。

AIオンデマンドバスは利用者登録なしで簡単に予約できる専用端末「のるーとダッシュ」を市内4か所に設置、利便性の向上を図り、利用者が増加しました。

コガバスやAIオンデマンドバスは運行する沿線の人口も少なく。9月議会では、運行収支にこだわらず、地域住民が主体的に公共交通について検討できる地域協議会の開催など、事業の維持と向上の取り組みが進むよう求めました。

2024年度市内公共交通の利用状況

	利用者数（人）	収支率（%）
西鉄バス市内路線	255,894	35.5
コガバス	10,615	10.4
Aiオンデマンドバス	10,792	6.1
合　計	277,301	

※70歳お出かけバスは**事前登録**が必要です

≪窓口は下記≫

◆サンコスモ古賀：健康介護課

◆市役所2F：なんでもきくコーナー

西鉄古賀市内路線とコガバスが100円で利用できます

廃食油を回収しています

9月27日イオンモール福津で行われた「KOGA環境ひろば」に参加しました。古賀市環境課は、廃食用油リサイクルに取り組み、市内8カ所で回収しています。回収した廃食用油は、バイオマス発電や道路アスファルト製造燃料などに再利用、資源の有効活用とCO2排出削減に貢献しています。

廃食用油の回収場所

【古賀中校区】
- ◆古賀市役所環境課窓口横（回収ボックス）
- ◆サンリブ古賀店西側入り口（回収ボックス）
- ◆サンコスモ古賀西側入り口（回収ボックス）
- ◆サニー古賀店入り口（回収ボックス）
- ◆ししぶ児童センター　窓口

【古賀東中校区】
- ◆古賀東中学校昇降口前（回収ボックス）
- ◆ひだまり館（古賀市隣保館）窓口

【古賀北中校区】
- ◆社会福祉センター（千鳥苑）窓口

≪イベントでは廃食用油でキャンドルを作りました≫

スマホおたすけ窓口

スマートフォンの操作に自信のない方はご相談ください。マンツーマンでお助けします。

開催日時、場所などは　**市役所　デジタル推進課　TEL：092-942-1116**　へお問い合わせください。

みなさまの声をぜひ
『歩くご意見箱 森まき』
へお聞かせください。

森まき Facebook　森まき Instagram　森まき 公式LINE

@SENZHENXI8

HUGっこ
子ども食堂「たまりんば」

「たまりんば」公式アカウント
食材の提供、ご支援はこちらまで↓

職場での困りごと悩みごと
など１人で悩まずここへ相談
まずはお電話で。
ふくほくユニオン
☎092-719-1980
（相談無料）